



委員会にて

医療従事者をはじめ、新型コロナウイルス感染症対策に取り組んでいただいている大勢の皆様、心から感謝申し上げます。ワクチン接種や感染防止対策の効果により、感染拡大基調は落ち着いているものの、まだまだ予断を許す状況ではありません。山下浩昭は、公明党の一員として、安心の社会へ、いのちと暮らしを守るため、コロナ禍克服に向け、引き続き、検査体制や医療体制の拡充、そして中小企業・個人事業主支援等に全力で取り組んで参ります。

令和3年9月定例会 教育常任委員会での質問

令和3年11月17日、教育常任委員会にて、以下の内容で質疑を行いました。



1. 府立特別支援学校の教室不足解消へ、一步前進!

令和3年9月に国は、特別支援学校の教室不足を解消する為、「特別支援学校設置基準」を制定した。府教育庁として、子どもたちの人数が設置基準を超えるホームルーム教室に関しても把握したうえで、不足する教室の数をしっかりと精査し、国へ回答すべき。また、国が最低限これだけは守るべきものとして定めた設置基準に適合した環境で学べるよう、一刻も早く、学校整備を行なわないといけないのではないかと問いに、**学校ごとの状況把握や調査等にスピード感をもって取り組む。関係課との連携を図り、支援学校に在籍する児童生徒の教育環境の更なる充実を目指す**との回答。

2. 府立の通信制高校の中退率改善を目指す!

令和2年度における府立の通信制高校の中退率は14.4%とのことで、同年度の中退者数は200人を超える状況となっており、ここ数年

来、この状況が変わっていない。これは全国の公立通信制高校における平均中退率5.6%と比較すると非常に高い割合となっており、きわめて深刻な状況。府立の通信制高校における中退率の改善に向け、どのように取り組んでいくのかとの問いに、**国の有識者会議における検討状況等も注視しつつ、より効果的な取組みについて検討していく**との回答。

3. 小学校スクールカウンセラーの更なる拡充を要望!

子どもたちを取り巻く、複雑化・多様化する課題への適切な支援につなげるためには、小学校におけるスクールカウンセラーの配置の充実が必要との問いに、**現在、小学校スクールカウンセラーの配置では、このような対応を進める時間は十分でないことから、今後きめ細かい配置や活用について検討する**との回答。



その他▶「課題を抱える生徒フォローアップのため、カフェや相談室等の機能を持った、いわゆる『居場所』の拡充」や「府立高校における生徒1人1台端末の効果的な活用」を要望しました。

委員会の模様は、大阪府議会ホームページにて
▶ <http://www.gikai-chukei.jp/>



【幼児教育現場のコロナ対策状況を視察】



幼児教育現場におけるコロナ対応の状況と課題聴取に、東大阪市内の私立こども園を浮島衆議院議員と訪問。引き続き、国・府・市連携し、要望・課題解決に取り組んで参ります。

【ワクチンの職域接種会場を視察】



石川参議院議員と共に、東大阪市内の企業で行われた新型コロナワクチンの職域接種会場を視察。引き続き、サポートして参ります。

【災害時の飲料水提供締結式に参加】



府の公民連携デスクにご紹介した企業と、物資調達支援協定の締結式に参加。災害時、飲料水を提供していただけるとの事。更なる防災・減災に取り組んで参ります。

みなさまの声をカタチに!

府道の点字ブロックを補修

府道308号線、東大阪市中開2丁目付近(近鉄吉田駅前)の点字ブロックを補修。「剥がれがあり、転倒の危険があるため、早期に改修してほしい」との要望を実現。



改修前



改修後

危険なカーブに注意喚起の路面標示



東大阪市内池島町8丁目10付近の恩智川にかかる橋の周辺に、交通事故注意喚起の路面標示を施工。「通勤・通学で自転車・車との接触事故防止のため、対策を講じてほしい」との要望を実現。



要望カーブ

恩智川治水緑地

多くの喜びの声を頂きました!

